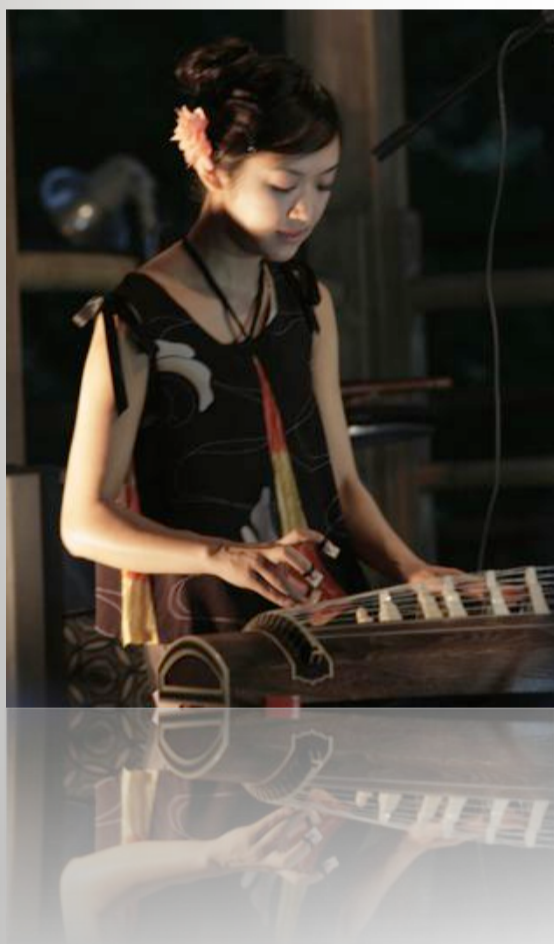


懇親会のご案内

- ❖ 涼しげな琴とピアノのアンサンブルをお楽しみいただきながら、ご登壇者やご来場の皆さまとご交流を深める場として、ぜひご参加ください（会費：3,500円、当日参加可）



今西玲子（いまにし れいこ）
箏奏者

<http://soundquest.exblog.jp/>

20世紀末のロンドンで、箏とエレクトロニクスを用いたパフォーマンスを始める。英国のクリエイティブ集団TOMATOのアルバム（Beat Records,2002）などに参加後、帰国。2004年クボタテツ、AKI UEDAとのユニットでCET04出演。2007年「茶寮YMO」としてCLUBKINGや涼音堂茶舗のイベントに出演、桑原茂一に楽曲提供。ソロ活動をメインに据えつつ、邦楽女子ライブプロジェクト「ニッポン・ガールズ」（2007～2011）、多国籍音楽集団「Rose Oriental Fusion」（2010～）、テルミン奏者児嶋佐織とのユニット「☆短冊☆」（2009～）等でも活動。2011年、古館健とのユニットで箏奏者としては異例のSonar Sound Tokyoに出演。同年、英The Wire誌にライブ評が掲載され（共演Haco他）、伝統の上に立つ革新性が評価を獲得した。また、水都大阪2009で立ち上げた自身のライブ企画「Sound Quest」では、サウンドアーティストevalaとの共演を皮切りに現代ならではの出会いにより箏の様々な音色を引き出し拡張する試みを続けており、あらゆる楽器、ダンサー、美術家、海外ミュージシャンとの共演も多数。寺社での奉納演奏から即興まで、清澄な音色は内外で好評を博している。7月28日（土）東京オペラシティ近江楽堂出演予定。

岡野勇仁（おかの ゆうじん）
ピアニスト・作曲家

<http://www.11piano.com/>

リサイタルのほか、南米音楽演奏、美術家や詩人、ダンサーとの共演、紙芝居、フリーインプロヴィゼーション、クラブミュージックやエレクトロニクス、アートプロジェクト、日本の古い歌の演奏など類例をみない多彩な活動をおこなう。NTTインターコミュニケーション・センター「ICC」での「岩井俊雄展」にて「光の出る」ピアノを演奏。第12回文化庁メディア芸術祭入選の方法マシン作品「サーチエンジン」のビデオに名誉マシンとしてピアノ初見演奏参加。同志社大学、東京大学における「フォルマント兄弟」の作品「NEO都都逸」世界初演にキーボード演奏で参加。徳島LEDアートフェスティバルにエレクトロニクスで参加。大友良英フライングオーケストラにて音の出る凧の凧揚げも担当。リーダーのブラジル音楽バンド

「KAMAKURA」にてNHKラジオセッション2007に出演。アルゼンチンタンゴの名曲を演奏する須川展也、小松亮太、奥村愛の「ハッピータンゴ」バンドメンバー。浅草サンバカーニバル1部リーグ「リベルダージ」、インドネシアのガムラングループ「ランバンサリ」には打楽器で参加。江東区深川を中心としたイベント深川芸術祭主宰。尚美ミュージックカレッジ専門学校ピアノ学科講師。

